

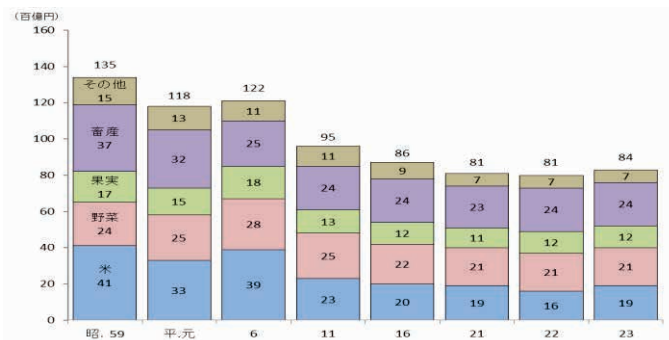
第1章 中国・四国地域の農業・農村の姿

中国・四国地域の農業生産、農業経済の動向

○2011年における農業産出額は8,350億円で、米の価格の上昇等により、前年に比べ288億円（3.6%）増加しました。

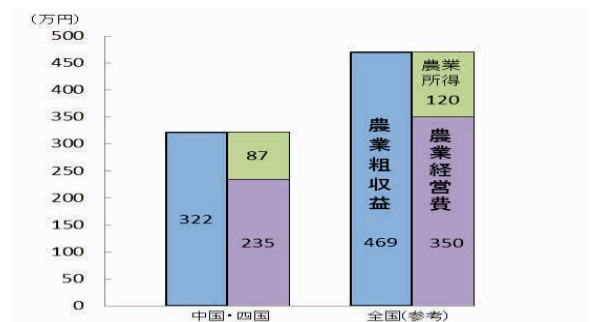
○2011年における農業経営体（個別経営）の1経営体当たりの経営収支は、農業粗収益322万円、農業経営費235万円、農業所得は87万円となっています。

図Ⅱ－１－１ 農業産出額の推移（中国・四国）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

図Ⅱ－１－２ 農業経営収支



資料：農林水産省「農業経営統計調査」

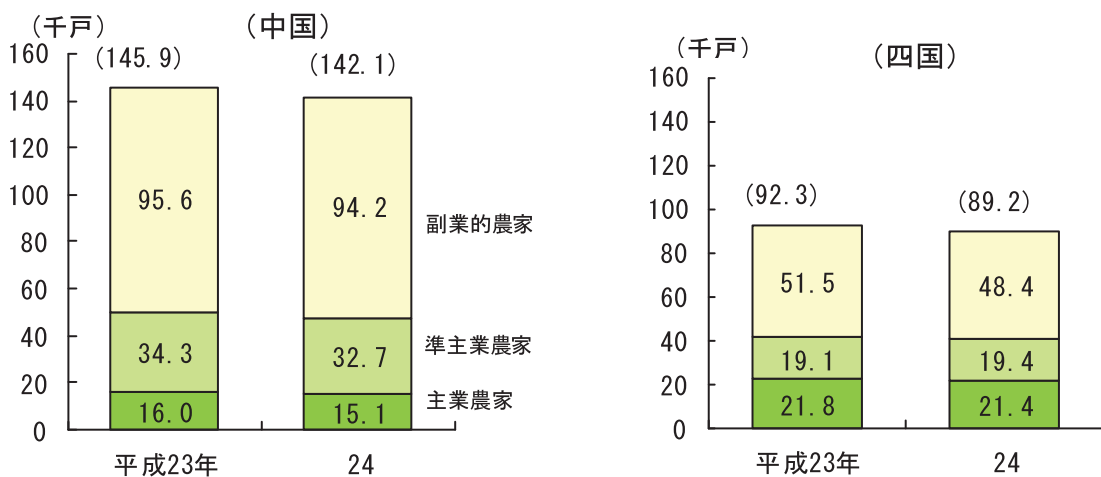
中国・四国地域の農家・農業労働力の動向

○2012年2月1日現在における販売農家は23万1千戸で、前年に比べて約7千戸減少しています。

○2012年2月1日現在における販売農家の基幹的農業従事者は24万9千人で、前年に比べ1万1千人（4.3%）減少しています。

○また、高齢化率（65歳以上の占める割合）は、中国地域が75.5%（前年74.5%）、四国地域は60.6%（前年60.3%）となっています。

図Ⅱ－１－３ 販売農家数の推移



資料：平成23年、24年農業構造動態調査

水稻

○2012 年産の水稻の作付面積（子実用）は 17 万 600ha で、前年産に比べて 700ha 減少しました。収穫量は 87 万 400 t で、前年産に比べて 1,400 t 増加しました。

○10 a 当たり収量は、510kg（作況指数 101）となっています。

○2012 年産水稻うるち玄米の 1 等比率は、57.0%で前年産に比べ 4.9 ポイント増加しています

表Ⅱ－１－１ 2012 年産水稻の県別収穫量及び作柄

	作付面積(ha)	10a当たり収量(kg)	収穫量(t)	作況指数
鳥取県	14,000	527	73,800	103
島根県	19,100	519	99,100	102
岡山県	32,700	527	172,300	100
広島県	26,000	539	140,100	103
山口県	22,900	507	116,100	101
中国計	114,700	524	601,400	101
徳島県	13,200	477	63,000	101
香川県	14,500	504	73,100	101
愛媛県	15,300	490	75,000	98
高知県	12,900	449	57,900	98
四国計	55,800	482	269,000	100
中国四国計	170,600	510	870,400	101

資料：中国四国農政局「平成 24 年産水稻の収穫量」

麦・大豆

○2012 年産の 4 麦の作付面積は、9,080ha で前年産から 30ha 減少しています。収穫量は 2 万 4,900t と前年産に比べて 3 千 t の減少となりました。

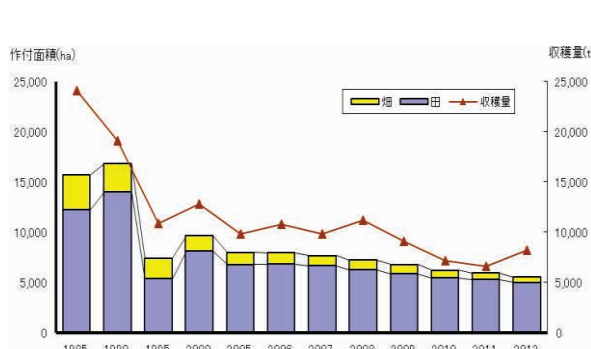
○2012 年産の大豆の作付面積は、5,560ha（前年比 94%）となっています。10 a 当たり収量は前年の 111 kg から 148 kg へ増加し、収穫量は 8,230 t（対前年比 125%）と前年に比べ 1,640 t 増加しています。

図Ⅱ－１－４ 麦収穫量の推移
（中国・四国）



資料：農林水産省「作物統計」

図Ⅱ－１－５ 大豆の生産動向
（中国・四国）



資料：農林水産省「作物統計」

園芸・特産作物

(1) 野菜

- 中国・四国地域では、平地で温暖な冬期や中山間地の冷涼な夏期のような自然・立地条件を活用した多様な野菜生産が展開されています。
- 2011年の野菜の作付面積は、4万8,800haと前年と同じになり、野菜の産出額は、2,086億円と前年に比べ36億円（1.7%）の減少となりました。

表Ⅱ－１－２ 野菜の作付面積及び産出額の推移

	野菜の作付面積(ha)			野菜の産出額(億円)			農業産出額に占める割合(10年)
	2010年	2011年	対前年比	2010年	2011年	対前年比	
鳥取県	4,940	4,950	100%	198	185	93.4%	27.4%
島根県	3,270	3,300	101%	88	89	101.1%	14.9%
岡山県	5,720	5,740	100%	194	193	99.5%	14.9%
広島県	6,740	6,830	101%	187	181	96.8%	16.9%
山口県	5,400	5,340	99%	132	130	98.5%	18.9%
徳島県	7,340	7,270	99%	366	352	96.2%	35.1%
香川県	5,330	5,320	100%	224	232	103.6%	29.6%
愛媛県	5,140	5,090	99%	194	184	94.8%	14.5%
高知県	4,950	4,950	100%	540	540	100.0%	56.4%
中国四国	48,800	48,800	100%	2,122	2,086	98.3%	25.0%

資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」「生産農業所得統計」

(2) 果樹

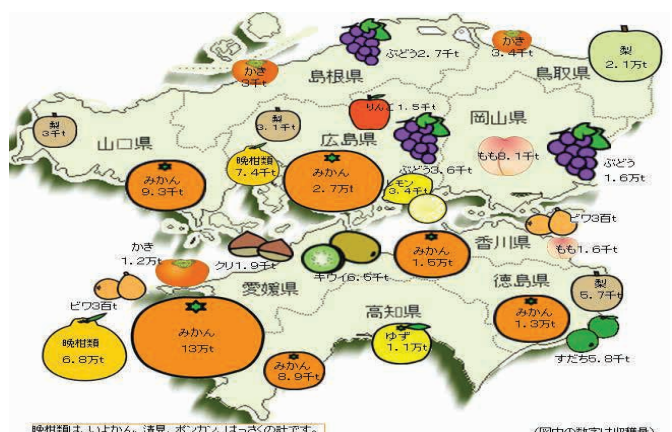
- 中国・四国地域の果樹農業は、みかん、日本なし、もも、ぶどう等で全国有数の産地が形成されています。2011年の果樹（果実）の農業産出額は1,248億円で、前年と比べ41億円（3.4%）増加しました。農業産出額に占める果実の割合は14.9%となっており、地域の重要な基幹作物となっています。
- 栽培面積は2012年には4万2,800haとピーク時の半分以下となっています。

表Ⅱ－１－３ 果樹（果実）の農業産出額（2011年）

	果実産出額(億円)	農業産出額に占める割合
鳥取	67	9.9%
島根	38	6.4%
岡山	182	14.0%
広島	147	13.7%
山口	41	6.0%
徳島	115	11.5%
香川	58	7.4%
愛媛	496	39.0%
高知	105	11.0%
中国四国計	1,248	14.9%

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

図Ⅱ－１－６ 中国・四国地域の主要産地



資料：農林水産省「果樹生産出荷統計（平成24年産概数値、但しキウイフルーツは平成23年産）」「平成22年産特産果樹生産動態等調査」

(3) 花き・畑作物・特産物

- 中国・四国地域の花きは、洋ラン類やゆり等が全国でも有数の産地となっています。
2011年産の花きの作付(収穫)面積は、切り花類が1,489ha、鉢ものの類が35ha、花壇用苗ものの類が89haであり、花き全般で減少しました。
- 中国・四国地域の畑作物・地域特産物については、茶、葉たばこなどが地域の重要な作物として、栽培されています。
- 中山間地域等では、その特性や伝統を活かして小規模ながら、主要な経営作物となっているものも多く、みつまた(全国の99.8%)、オリーブ(同100%)、ミシマサイコ(薬用作物、同64.7%)などは全国に占める割合が高くなっています。

畜産

- 中国・四国地域における2011年の畜産の産出額は2,403億円で畜種別の構成割合でみると、採卵鶏の占める割合が多くなっています。
- 酪農経営は、飼養戸数・頭数ともに減少傾向にあり、2012年2月現在の乳用牛飼養戸数は1,470戸、飼養頭数も7万4,200頭と減少しましたが、1戸当たりの飼養頭数50.5頭と増加しました。
- 肉用牛経営は、2012年2月現在の肉用牛飼養戸数は4,730戸、飼養頭数は、19万8千頭と減少しましたが、1戸当たりの飼養頭数41.9頭と増加しました。
- 養豚経営は、2012年2月現在の飼養戸数は352戸と減少し、飼養頭数は56万3,800頭と増加しました。1戸当たりの飼養頭数1,602頭と規模拡大が進みました。
- 採卵鶏経営は、2012年2月現在の飼養戸数は417戸、成鶏めす飼養羽数は2,352万羽と減少しましたが、1戸当たりの成鶏めす飼養羽数は5万6,391羽と規模拡大が進みました。
- 中国・四国地域における2012年の主要な飼料作物の作付面積は1万6,051haでした。また、新規需要米(WCS用稲、飼料用米)の作付面積は年々増加傾向にあり、2012年産のWCS用稲が1,557ha、飼料用米が3,263haとなっています。

表Ⅱ－１－４ 畜産産出額（2011年）

項 目	全 国		中 国		四 国	
	金額 (億円)	割合 (%)	金額 (億円)	割合 (%)	金額 (億円)	割合 (%)
農業産出額	83,462	—	4,334	—	4,016	—
うち畜産	26,306	31.5	1,473	34.0	930	23.2
うち乳用牛	7,543	9.0	335	7.7	154	3.8
肉用牛	5,029	6.0	247	5.7	141	3.5
豚	5,399	6.5	154	3.6	192	4.8
採卵鶏	4,505	5.4	535	12.3	230	5.7
肉用鶏	2,859	3.4	162	3.7	169	4.2

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

図Ⅱ－１－７ 畜種別構成割合

